

令和3年11月12日

公益社団法人 国土緑化推進機構

理事長 濱田 純一 殿

申請者 富山市舟橋北町4番19号

公益社団法人 とやま緑化推進機構

理事長 高木 繁雄 (公印省略)

「緑と水の森林ファンド」事業助成金の交付申請について

学校環境緑化モデル事業として、下記のとおり実施したいので「緑と水の森林ファンド」事業の助成金の交付を申請します。

記

1 事業計画

事業名	学校環境緑化モデル事業
(ふりがな) 学校名	(くろべしりつちゅうおうしょうがっこう) 黒部市立 中央小学校 (住所) 〒938-0014 黒部市立植木 118 番地
学校の概要 生徒数	18学級 (特別支援学級4学級を含む) 児童数 454名 教職員数 33名
事業実施主体	黒部市立 中央小学校
事業目的 事業計画	[目的] 本校では、2001年に黒部川の伏流水を利用したビオトープを造成し、自然の大切さを学ぶ場として四季を通して活用している。 以後20年でビオトープ周辺の樹木が大きく成長し、現在、周囲歩道への落葉落枝、倒木や電線への接触等を防ぐために樹木の剪定等の環境整備が必要となっている。 また、ビオトープ池の落ち葉の堆積も多くなり、水の流れ等の機能回復を図ることで、継続して子供たちの自然を愛する心情や環境保全を図る態度を育成する場として活用していきたい。 [植樹] ヤマザクラ2本を記念植栽する。 [樹木の手入れ] 樹木(コナラ、クヌギほか)10本程度を剪定し明るい環境を再創出する。 [計画] ・ビオトープ周辺の樹木の剪定をする。(高木の伐採剪定等) ・子供たちがビオトープ周辺の樹木に名札を付ける。 ・子供たちがビオトープ内の生物の生息調査を行うことを通じて、ビオトープ池の機能回復や清掃作業により、今以上に多種多様な生き物が確認できるか、変化を観察する。
実施箇所	別紙(位置図、事業箇所の位置図のとおり)
事業期間	事業開始(予定)年月日 令和4年 9月 1日 事業完了(予定)年月日 令和4年11月 4日 記念式典開催(予定)年月日 令和4年11月 4日

2. 資金計画

(1) 収入予算

(単位：円)

区 分	予 算 額	内 訳
森林ファンド助成金	500,000	
自己資金	55,000	
計	555,000	

(2) 支出予算

(単位：円)

区 分	予 算 額	内 訳
森林ファンド助成金	445,455	樹木剪定（高木の伐採剪定、中低木の剪定）
	54,545	ビオトープ修繕費（堆積物除去、清掃作業等）
小 計	500,000	
自己資金	35,000	記念植樹
	20,000	看板設置
小 計	55,000	
計	555,000	

3. 添付資料

学校の概要、事業実施場所位置図 等

4. 担当者

モデル事業実施主体担当者

黒部市立中央小学校

教頭 入井 孝幸

連絡先 T E L 0765-54-1321

E mail kurobe-chuo-es@tym.ed.jp

公益社団法人 とやま緑化推進機構

専務理事・事務局長 石田 和人

連絡先 T E L 076-441-6186

E mail toyama-ryokusui@jasmine.ocn.ne.jp

黒部市立中央小学校 事業実施予定場所

1 ビオトープ周辺樹木の伐採・剪定



実施場所①-1

ビオトープ周辺の高木の枝が密集している。高くなり過ぎた樹木の倒木が心配される。

※平成 28 年の強風時、ヒマラヤスギの倒木が発生した。



実施場所①-2

樹木の枝が歩道側に伸び、落葉落枝があり、また、電線等に覆い被さっている。



実施場所②

ビオトープ周辺の中低木に、倒木の恐れがある樹木がある。

2 ビオトープの修繕



実施場所③-1

土砂や落ち葉等が堆積し、流れが悪くなっている。



実施場所③-2

土砂や落ち葉等が堆積し、流れが悪くなり、ウキクサ類が繁茂し好ましくない状況となっている。



実施場所③-3

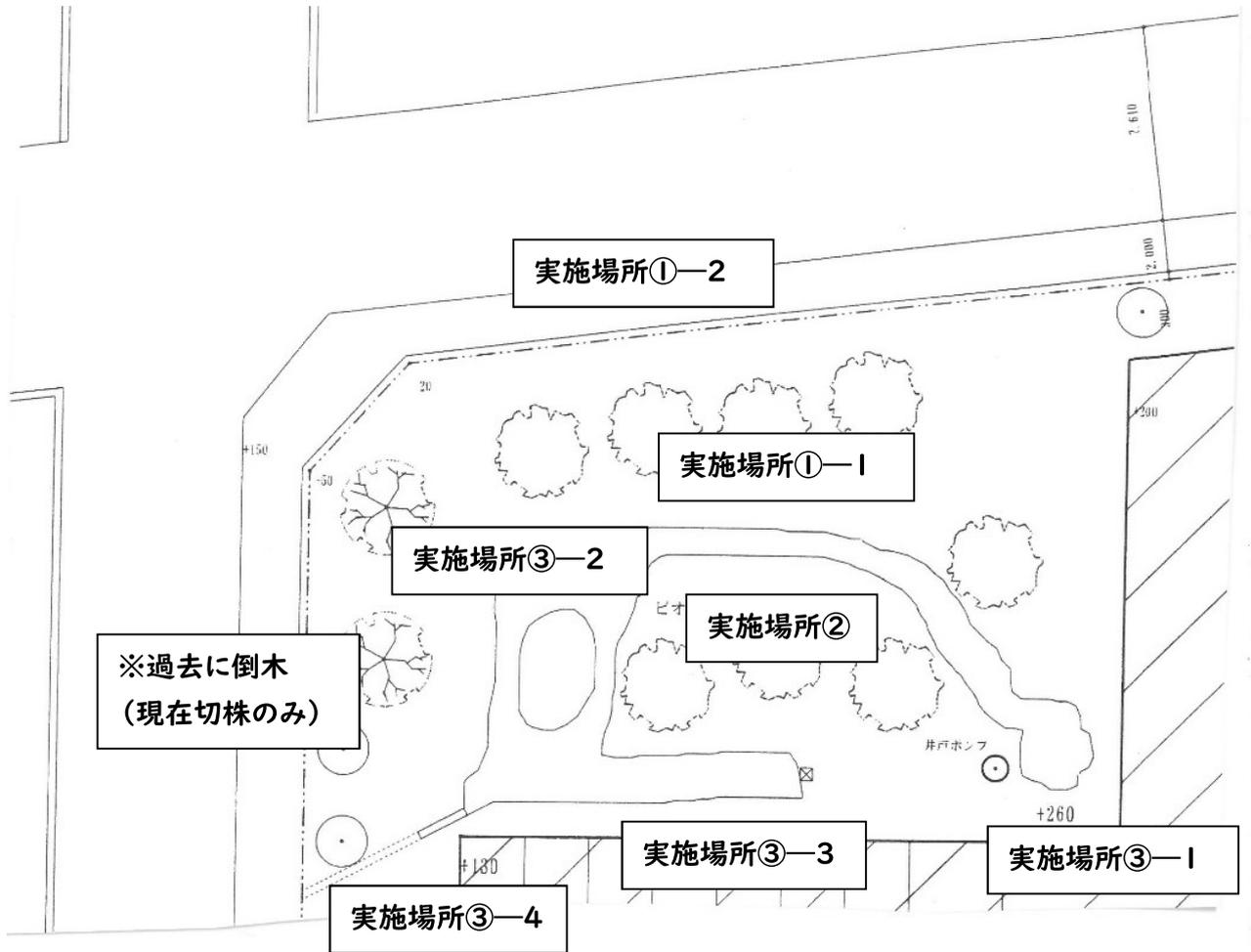
流れが悪く、水質が悪くなりやすい。



実施場所③-4

流れが悪くなっており、排水機能の改善が必要となっている。

3 ビオトープの配置



令和3年度

学 校 要 覧



黒部市立中央小学校 校歌 『北アルプスが美しい』
作詞 河田 敏雄 (初代黒部市立中央小学校校長)
作曲 黒坂 富治 (元富山大学教育学部音楽科教授)

- 一 北アルプスが 美しい
広く 明るい学校に
元気な声が こだます
みんな仲よく 力をあわせ
今日も楽しく 学びます
伸びる黒部 黒部中央小学校
- 二 黒部の流れ 清く澄む
花と 緑の校庭に
若い生命(いのち)の 芽が育つ
みんなの考え 確かめながら
明日に向かって進みます
薫る黒部 黒部中央小学校

〔※ 昭和52年2月に、中央小学校校歌『北アルプスが美しい』が制定された。〕

【校章の由来】

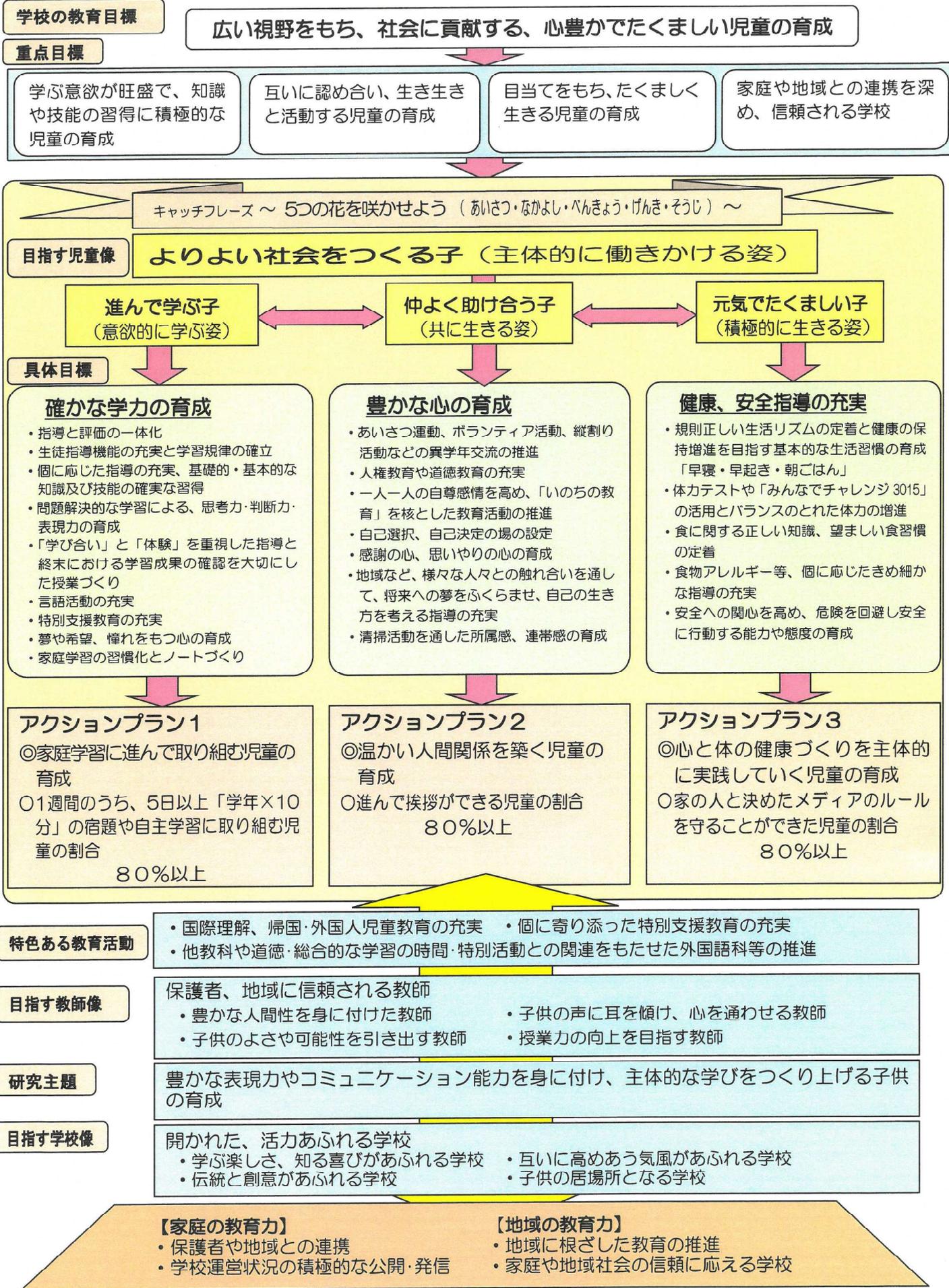


- ・ 昭和51年(1976年)に初代校長河田敏雄氏が考案、旧黒部市章の上部に『中央』の文字を配して校章とした。
- ・ 黒部市の中央に位置する学校として、名実ともに黒部市の中心になって働く人材の輩出を願って名付けられた。

黒部市立中央小学校

〒 938-0014 黒部市植木118番地
☎ (0765) 54-1321
FAX (0765) 54-1322
電子メール kurobe-chuo-es@tym.ed.jp
ホームページ (URL) <http://www.kurobe-chuo-e.tym.ed.jp>

教育目標具体化の全体計画



学校の一日

	時刻	月	火	水	木	金	特記事項
朝活動	8:10～8:35	さわやか活動					・さわやか活動の時間には、朝読書・基礎学習(月、火、金)、英会話を楽しむイングリッシュウエズデイ(水)、体力づくり(木)を位置付け、全校体制で取り組んでいる。 ・水曜日の6限は、委員会活動、クラブ活動(1、2学期7回)を行う。
1校時	8:40～9:25						
2校時	9:30～10:15						
	10:15～10:35	大休憩					
3校時	10:40～11:25						
4校時	11:30～12:15						
	12:15～13:25	給食・休憩					
	13:30～13:45	清掃					
5校時	13:50～14:35						
6校時	14:40～15:25			委員会・クラブ			
帰りの会	15:25～15:40	帰りの会					
下校	16:00						

学級編制 児童数(令和3年5月1日現在)

学年	学級	担任名	男子	女子	学級計	学年計
1	1	川端美也子	13(2)	12	25	77(+2)
	2	鍛冶 太成	13	13	26	
	3	大島 円	14	12	26	
2	1	池亀 未央	19(1)(1)	15(1)	34(2)(1)	68(+7)
	2	荒川 佳帆	19[4]	15	33[4]	
3	1	吉澤友希子	16	15	31	89(+4)
	2	魚津 知里	13(2)	15(1)	28(2)	
	3	朝倉 貴泰	15[1]	15	30[1]	
4	1	牧田 静代	19(1)	12(1)	31(2)	62(+3)
	2	高見 実希	18[1]	13	31[1]	
5	1	松田小百合	21	15	35	72(+4)
	2	小川 陽平	21(3)	15(1)	36(4)	
6	1	川口 和彦	17	16	32	65(+1)
	2	吉江 純菜	17(1)	15	32(1)	
特支	あおぞら1(知的)	長津 秀美	5	2	7	21
	あおぞら2(知的)	芦崎 守	5	2	7	
	やまびこ(病弱)	能登 花織	1	0	1	
	そよかぜ[自情]	清河 成美	6	0	6	
	まなび 通級	林 真奈美	通級(21)			
合計	18学級		252(17)	202(4)	454	

教職員

職	氏名	主な校務分掌	職	氏名	主な校務分掌
校長	齊藤 誠	総括	教諭	横山ゆかり	給食主任
教頭	入井 孝幸	総務、渉外	教諭	佐藤 亜耶	地区児童会、集団登校、給食(副)
教諭	能澤 陽子	教務、学校評価、表彰	教諭	早坂みづ穂	音楽(月火木)、作品応募、PTA会計
教諭	千田 一裕	生徒指導主事	養護教諭	島 美枝	保健安全
教諭	川端美也子	学年主任、給食(副)、地区児童会	再任用 兼任講師	土井 美雪	初任者指導
教諭	鍛冶 太成	PTA(副) 作品募集(副)	臨任講師	山田 香里	英語専科(月、木)
教諭	大島 円	校内清掃、給食会計、浄書	副主幹	谷口多映子	庶務、財務
教諭	池亀 未央	学年主任、研究主任	校務助手	幸林真紀子	印刷・給食
教諭	荒川 佳帆	学童・児童センター、拾得物、校内掲示	校務助手	不破野恵子	印刷・給食
教諭	吉澤友希子	学年主任、給食(副)	会計年度 任用講師	入井 雅子	理科専科
教諭	魚津 知里	校内清掃(副)、花壇(副) PTA	JAT	越後真利子	英会話指導(月、火、木、金)
教諭	朝倉 貴泰	情報視聴覚主任、HP	ALT	アレクサンダー・フラー	英会話指導(火)
教諭	牧田 静代	学年主任、道徳推進、花壇	学校司書	梶川 文恵	図書館活動推進(月、水、木)
教諭	高見 実希	花壇(副)、作品応募(副)、クラブ	市教委主事	延山麻理子	帰国・外国人児童指導(月火木金)
教諭	松田小百合	学年主任、保健主事	対応員	家城 香織	学習支援
教諭	小川 陽平	情報(安全メール)、クラブ、HP	対応員	泉 理恵子	学習支援
教諭	川口 和彦	学年主任、体育主任	対応員	橋本 美香	学習支援
教諭	吉江 純菜	児童会、ボランティア、PTA(副)	対応員	村上 祥子	学習支援
教諭	長津 秀美	図書主任、司書、特別支援コ	対応員	柳田 優子	学習支援
再任用教諭	芦崎 守	PTA(副)、情報視聴覚(副)、地区児童会(副)	SC	井上 彰子	教育相談(水)
教諭	能登 花織	給食(副)、教科書	SSW	大坪 剛	教育相談(第2・5水)
教諭	清河 成美	作品募集、PTA	SSS	永井 弘美	業務補助
教諭	林 真奈美	特別支援コ、教育相談			

地区別児童数

地区名	児童数
杏 掛	23
植 木	140
古御堂	11
北 野	5
金 屋	41
栃 沢	16
中 新	65
堀 切	37
堀 高	62
新堀高	7
栄 町 三日市 YKK住宅	21
西小路	24
校区外	2
合 計	454



一年間の主な行事

学期	学 校	P T A ・ 校 外	
一 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式 ・交通安全教室（1年～6年） ・避難訓練① ・地区児童会 ・水泳記録会（学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種検査 ・健康診断 ・プール開き ・学習参観 ＜学校評議員会①＞ 	<ul style="list-style-type: none"> ・春の交通安全街頭指導 ・PTA総会（書面議決） ・学年・学級懇談会 〔市小学校連合体育大会〕 ・PTA環境整備① ・家庭訪問 ・危険箇所点検 ・PTA親子ふれあい活動 ・ラジオ体操推進 ・ふるさとの大クリーン大作戦 ・プール監視協力
二 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み作品展 ・宿泊学習（5年、6年） ・避難訓練② ・学校保健委員会 ・地区児童会 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・遠足（1～4年） ・校内長距離走記録会 ・学習参観 ・個別懇談会 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の交通安全街頭指導 〔市小中科学展、発明くふう展、市小学校音楽会〕 ・PTA資源回収 ・PTA環境整備② ・PTA教養講座 〔公民館祭り、市幼小中美術展〕 ・年末の交通安全街頭指導
三 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・校内書初大会 ・学習参観 ・避難訓練③ ・地区児童会 ・卒業証書授与式 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・校内なわとび大会 ・6年生を送る会 ＜学校評議員会②＞ 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA親子ふれあい活動 ・民生委員・児童委員との連絡交換会 ・学年・学級懇談会 ・幼・保学校見学会 ・中学校入学説明会 ・幼・保・小連絡会

中央小学校の沿革の概要

明治	6年（1873）	金屋小学校創立（金屋新村浄永寺）		
	8年（1875）	中央小学校と改称		
	23年（1890）	大布施簡易小学校と改称		
昭和	16年（1941）	大布施国民学校と改称		
	22年（1947）	大布施小学校と改称		
昭和	50年（1975）	黒部市立中央小学校を創立		地域指定研究センター校（第1次）
		プール竣工		「21世紀の森」にピオトープを造成
	51年（1976）	新校舎にて入学式挙行、校章制定		「教育の国際化推進事業」研究発表会
	52年（1977）	校歌制定、校舎・体育館竣工		14年（2002）
	53年（1978）	中央小学校PTA文部大臣賞受賞		15年（2003）
	54年（1983）	婦国子女教育研究協力校指定第1次		16年（2004）
	59年（1984）	婦国子女教育研究発表会		「教育の国際化推進事業」研究センター校
	60年（1985）	婦国子女教育研究協力校指定第2次		「帰国・外国人児童生徒と共に進める教育の国際化推進事業」センター校（第2次）
		創立10周年記念事業「21世紀の森」		17年（2005）
		第17回中日教育賞受賞		創立30周年記念事業
	61年（1986）	婦国子女教育研究発表会		18年（2006）
	62年（1987）	婦国子女教育研究協力校指定第3次		「英会話科」スタート
	63年（1988）	富山県教育委員会優良学校表彰		19年（2007）
平成	元年（1989）	婦国子女教育研究協力校指定第4次		大規模改築・耐震補強工事<2か年>
	3年（1991）	婦国子女教育研究協力校指定第5次		国際理解教育・英会話教育公開研修会
	4年（1992）	メーコン市マッキピーンレーン小学校と姉妹校の提携		校舎改修記念事業（「カラー校章」取付他）
	5年（1993）	婦国子女教育研究協力校指定第6次		20年（2008）
		国際理解教育部門文部大臣奨励賞受賞		21年（2009）
	7年（1995）	婦国子女教育研究協力校指定第7次		国際理解教育・英会話教育公開研修会
		創立20周年記念事業		新体育館・ランチルーム竣工
		コンピュータールーム完成		22年（2010）
	9年（1997）	婦国子女教育研究協力校指定第8次		国際理解教育・英会話教育公開研修会
	10年（1998）	富山県学校花壇コンクール銀賞		23年（2011）
	11年（1999）	グラウンド改修工事		24年（2012）
	12年（2000）	婦国子女教育研究協力校指定第9次		25年（2013）
		ホームページ開設		26年（2014）
	13年（2001）	文部科学省「帰国・外国人児童生徒と共に進める教育の国際化推進事業」		27年（2015）
				28年（2016）
				29年（2017）
				30年（2018）
				令和元年（2019）
				2年（2020）